ステーションAi 開業特集

愛知ゆかりの企業家の功績を一堂に

あいち創業館

トヨタグループ創始者の豊田佐吉氏をはじめ愛知県にゆかりのある企業家の功績などを伝えるあいち創業館（ステーションＡｉ２階）が明日オープンする。４つのゾーンで構成され、メディアテーブルやプロジェクションマッピングなど趣向を凝らした演出で、企業家のエピソードや産業のルーツを紹介する。ステーションＡｉに集うスタートアップの挑戦を後押しするとともに、社会見学などで訪れる子どもたちに起業家としての夢を育むのが狙い。入館無料。営業時間は午前９時30分から午後５時まで。

偉人のトイカケゾーン

産業のルーツゾーン

偉人との出会いゾーン

探求・交流ゾーン

愛知ゆかりの創業家・企業家60名一覧

（敬称略）

機械・自動車

豊田 佐吉（とよだ・さきち）
■1867～1930
■静岡県湖西市
■(株)豊田自動織機
日本初の動力織機や自動織機、世界で特許を取得した独創的な環状織機などを発明。トヨタグループの創始者。

豊田 喜一郎（とよだ・きいちろう）
■1894～1952
■静岡県湖西市
■トヨタ自動車(株)
自動車産業に着目し、豊田自動織機製作所内に自動車製作部門を新設。後にトヨタ自動車工業として独立した。

石田 退三（いしだ・たいぞう）
■1888～1979
■愛知県常滑市
■(株)豊田自動織機、トヨタ自動車(株)
喜一郎の辞任を受け、危機に立つトヨタ自動車工業(株)の再建を任される。「トヨタの大番頭」として、経営を軌道に乗せた。

豊田 英二（とよだ・えいじ）
■1913～2013
■愛知県名古屋市
■トヨタ自動車(株)
クラウン、コロナ、カローラなど戦後に乗用車の開発を主導したトヨタ中興の祖。豊田佐吉の弟平吉の長男。

豊田 章一郎（とよだ・しょういちろう）
■1925～2023
■愛知県名古屋市
■トヨタ自動車(株)
「世界のトヨタ」へと成長させた立役者。日本国際博覧会協会会長として「愛・地球博」を成功に導いた。喜一郎の長男。

鉄鋼・鉄道・エネルギー

奥田 正香（おくだ・まさか）
■1847～1921
■愛知県名古屋市
■日本車輌製造(株)、東邦ガス(株)
味噌醤油店の経営に始まり、尾張紡績や日本車輌製造など各種企業の創業に関与。「名古屋の渋沢栄一」と呼ばれた。

初代 神野 金之助（かみの・きんのすけ）
■1849～1922
■愛知県愛西市
■名古屋鉄道(株)
兄の3代目富田重助重政が経営する紅葉屋に参画し、後に神野新田を開発。名古屋電気鉄道の犬山線開業に関与した。

九代目 岡谷 惣助（おかや・そうすけ）
■1851～1927
■愛知県名古屋市
■岡谷鋼機(株)、(株)三菱UFJ銀行
岡谷鋼機の前身「笹屋」を率い、七宝輸出や洋鉄輸入などで商社機能の基盤を確立。名古屋紡績所、愛知銀行創設にも関与。

福沢 桃介（ふくざわ・ももすけ）
■1868～1938
■埼玉県吉見町
■中部電力(株)、大同特殊鋼(株)
福沢諭吉の娘婿。相場で巨万の利をあげ、名古屋電燈（現中部電力）の経営をはじめ多くの電力事業に尽力した。

藍川 清成（あいかわ・きよなり）
■1872～1948
■岐阜県岐阜市
■名古屋鉄道(株)
弁護士時代に名古屋電燈の監査役に就任。愛知電気鉄道の開業にも尽力し、新名古屋～神宮前間の東西連絡線を完成させた。

神野 三郎（かみの・さぶろう）
■1875～1961
■愛知県清須市
■(株)サーラコーポレーション
初代神野金之助の下で豊橋の神野新田開発を責任者として成功に導く。豊橋瓦斯・浜松瓦斯（現サーラエナジー）を設立。

松永 安左エ門（まつなが・やすざえもん）
■1875～1971
■長崎県壱岐市
■中部電力(株)
電力の普及と振興に尽力し、「電力王」と呼ばれた。東邦電力（現中部電力）を設立。産業界、政財界にも多大な影響を与えた。

岡本 桜（おかもと・さくら）
■1878～1935
■兵庫県神戸市
■東邦ガス(株)
東邦瓦斯の初代社長に就任。岡本式コークス炉の開発や、ガスの高圧供給を初めて手がけ、「ガス博士」とも呼ばれた。

二代目 神野 金之助（かみの・きんのすけ）
■1893～1961
■愛知県名古屋市
■名古屋鉄道(株)、名古屋テレビ塔(株)、NHK名古屋放送局
国内1号放送事業を出願。日本初の電波集約塔名古屋テレビ塔の建設や豊橋～岐阜の直通運転の実現などに関与した。

内藤 秀次郎（ないとう・ひでじろう）
■1893～1948
■愛知県名古屋市
林 兼吉（はやし・かねきち）
■1893～1978
■愛知県名古屋市
■リンナイ(株)
今川焼屋の店先で、輸入品の石油コンロに興味を持った内藤が、それを譲り受けて、石油ガスコンロを製造。その後、名古屋ガス（現東邦ガス）の同僚で幼馴染であった林と2人で独立し、林内商会を創業した。

小林 進一（こばやし・しんいち）
■1908～1992
■愛知県名古屋市
■(株)パロマ
父から事業継承、ガス器具を広く普及させた。白い鳩を意味するパロマは平和で豊かな暮らしを実現したいとの志から。

機械・電子機器

三代目 富田重助重政（とみた・じゅうすけしげまさ）
■1837～1876
■愛知県愛西市
■東朋テクノロジー(株)
神野家より富田家の養子となる。幕末、舶来の毛織物を大量に扱い、事業を拡大して、洋物商の紅葉屋を隆盛に導いた。

大隈 榮一（おおくま・えいいち）
■1870～1950
■佐賀県神埼郡
■オークマ(株)
製麺機の性能を高めるために旋盤を製作したことが工作機械へ進出する契機となった。枕元にも方眼紙と鉛筆を置き、機械設計に没頭した。

後藤 十次郎（ごとう・じゅうじろう）
■1897～1978
■三重県桑名市
■(株)マキタ
倒産危機の中、「独自製品の開発」を新戦略として打ち出し、携帯用電気カンナを開発。電動工具メーカーへと転換させた。

安井 正義（やすい・まさよし）
■1904～1990
■愛知県名古屋市
安井 実一（やすい・じついち）
■1908～1991
■愛知県名古屋市
■プラザー工業(株)
麦わら帽子用水圧機で資金調達を行い、帽子用ミシンを開発。その後、家庭用ミシンの国産化に成功し、輸出を行った。

大沢 秀雄（おおさわ・ひでお）
■1908～2002
■愛知県豊橋市
■オーエスジー(株)
国産の研削タップを生産すると決め、東京で創業。その後、独自の大沢式ねじ研削盤を国内で初めて完成させた。

坂本 薫俊（さかもと・しげとし）
■1910～2003
■島根県雲南市
■ホシザキ(株)
国産初のジュース自動販売機を開発、一大ブームを巻き起こした。独創的な総合厨房機器メーカーへと成長させた。

盛田 昭夫（もりた・あきお）
■1921～1999
■愛知県名古屋市
■ソニーグループ(株)
井深大と共に東京通信工業を創業。音楽、映画、金融事業への進出も主導し、ソニーグループの基礎を築いた。

山崎 照幸（やまざき・てるゆき）
■1928～2011
■愛知県名古屋市
■ヤマザキマザック(株)
1962年に日本の工作機械メーカーとして初めて本格的に対米輸出を開始。会社をグローバルカンパニーに育てた。

端山 孝（はしやま・たかし）
■1930～2007
■愛知県名古屋市
■マスプロ電工(株)
マスプロ技研工業を創業。テレビ放送開始にあわせアンテナを販売。世界で初めてカラー塗装したアンテナを販売、大ヒット。

牧 誠（まき・まこと）
■1948～2018
■愛知県名古屋市
■(株)バッファロー
オーディオアンプを設計製造するメルコを創業。その後、PC周辺機器を製造、販売して会社を急成長させた。

窯業・繊維

六代目 森村 市左衛門（もりむら・いちざえもん）
■1839～1919
■東京都中央区
■ノリタケ(株)
民間貿易の先駆けとなる商社を起ち上げ、日本雑貨を米国へ輸出。後にディナーセット国産化のため、日本陶器合名会社を創立。

初代 瀧 定助（たき・さだすけ）
■1846～1903
■愛知県江南市
■瀧定名古屋(株)、(株)三菱UFJ銀行
絹屋ののれんを継承し、名古屋で呉服太物卸を創業。名古屋銀行（現三菱UFJ銀行）や尾張紡績の設立にも関与した。

瀧 信四郎（たき・のぶしろう）
■1868～1938
■愛知県江南市
■タキヒヨー(株)
名古屋で呉服商を営む滝家の五代目。個人経営を法人組織化するとともに、蒲郡の観光事業や滝学園の設立に携わった。

大倉 和親（おおくら・かずちか）
■1875～1955
■東京都中央区
■ノリタケ(株)、日本ガイシ(株)
日本陶器合名会社の初代社長としてディナーセット製造を成功に導いたほか、碍子製造も先導し、近代窯業の礎を築いた。

三輪 常次郎（みわ・つねじろう）
■1886～1963
■愛知県江南市
■興和(株)
綿布問屋の服部兼三郎商店で海外販路拡大に従事。経営難の会社を引き継ぎ、自身は給与を受け取らず会社の再建を図った。

六代目 伊奈 長三郎（いな・ちょうざぶろう）
■1890～1980
■愛知県常滑市
■(株)LIXIL
常滑で伊奈製陶株式会社を設立し、土管やタイル、衛生陶器などの製造販売を通して、水まわり空間の発展に大きく貢献した。

四代目 豊島 半七（とよしま・はんしち）
■1900～1962
■愛知県一宮市
■豊島(株)
戦後、繊維産業の地位向上に貢献。地域貢献も意欲的で、没後には故人の遺志をうけ、一宮市に図書館を寄贈した。

医薬・食品

神谷 傳兵衛（かみや・でんべえ）
■1856～1922
■愛知県西尾市
■オエノンホールディングス(株)
にごり酒の一杯売りを浅草で創業した後、葡萄酒を製造・販売、さらに醸造場を整備。「日本のワイン王」と呼ばれた。

盛田 善平（もりた・ぜんぺい）
■1864～1937
■愛知県常滑市
■敷島製パン(株)
叔父の四代中埜又左衛門の依頼でビール事業に携わる。製粉事業を経て、米騒動の中、食糧難解決を目指し敷島製パンを創業。

蟹江 一太郎（かにえ・いちたろう）
■1875～1971
■愛知県東海市
■カゴメ(株)
西洋野菜の栽培からスタート。トマトは売れず、加工して販売することを着想。愛知トマトソース製造を創業した。

荒川 長太郎（あらかわ・ちょうたろう）
■1879～1951
■愛知県名古屋市
■(株)アラクス
荒川長太郎合名会社を設立。頭痛の際に服用する薬が少なかった時代に処方を開発、頭痛薬ノーシンとして製造販売を行った。

水野 増次郎（みずの・ますじろう）
■1879～1959
■愛知県名古屋市
■ホーユー(株)
家庭薬を製造販売する水野甘苦堂を創業。染毛剤が東京で流行したのを知り開発・製品化、海外展開も進めた。

舟橋 甚重（ふなはし・じんじゅう）
■1900～1976
■愛知県北名古屋市
■フジパン(株)
パン和菓子製造販売の金城軒を創業。戦後は配給のパン委託工場として再開し、小学校にも導入されるようになった。

天野 源一（あまの・げんいち）
■1905～1988
■愛知県北名古屋市
■天野エンザイム(株)
置き薬を販売する一方で、戦後に「これからは科学の時代だ」と思い、医薬用酵素を開発。製薬原料メーカーへと転換させた。

野々川 大介（ののがわ・だいすけ）
■1921～2019
■愛知県小牧市
■日本メナード化粧品(株)
女性の新たなニーズを見すえた商品開発、テレビCMの積極的な活用、訪問販売などを通して成長の礎を築いた。

七代 中埜 又左エ門（なかの・またざえもん）
■1922～2002
■愛知県半田市
■(株)Mizkan Holdings
中埜酢店の七代目。全面ビン詰め化、純正食品キャンペーン、海外進出などに取り組み、老舗のイメージを刷新した。

谷田 利景（たにだ・としかげ）
■1926～2018
■愛知県名古屋市
■ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)
レモンカクテルから着想し、ニッカレモンを創業。日本初の缶入りコーヒーや世界初の冷温式自販機を考案した。

田中 恭一（たなか・きょういち）
■1931～2024
■愛知県一宮市
■(株)メニコン
日本で初めて角膜コンタクトレンズの実用化に成功。開発、製造、販売を一貫して行うコンタクトレンズメーカーの礎を築いた。

商業・メディアなど

大島 宇吉（おおしま・うきち）
■1852～1940
■愛知県名古屋市
■(株)中日新聞社
若い頃に自由民権運動に参加。弾圧を受けたが新聞づくりを辞めず、新愛知を創刊、社長に就任、地方最有力紙に育てた。

小山 松壽（こやま・しょうじゅ）
■1876～1959
■長野県佐久郡
■(株)中日新聞社
大阪朝日新聞に入社。名古屋通信部主任を務めた。中京新報を譲りうけて改題し、名古屋新聞を創刊、社長となった。

鈴木 政吉（すずき・まさきち）
■1859～1944
■愛知県名古屋市
■鈴木バイオリン製造(株)
独学でバイオリンの製作を始め、量産化に成功。海外でも高く評価され、アインシュタインも称賛の名器を生み出した。

十五代 伊藤 次郎左衛門祐民（いとう・じろうざえもんすけたみ）
■1878～1940
■愛知県名古屋市
■J.フロント リテイリング(株)、(株)三菱UFJ銀行
名古屋初のデパートメントストア「いとう呉服店」を開業し、初代社長に就任。名古屋商工会議所会頭として地元の発展に貢献。

舟橋 金造（ふなはし・きんぞう）
■1896～1976
■愛知県丹羽郡大口町
舟橋 高次（ふなはし・たかじ）
■1902～1986
■愛知県丹羽郡大口町
■シヤチハタ(株)
使うたびにインキをしみ込ませる必要のない「万年スタンプ台」を開発し、創業。その後、スタンプ台不要の浸透印「Xスタンパー」を開発し、大ヒット商品に育てあげた。

西川 俊男（にしかわ・としお）
■1925～2015
■愛知県名古屋市
■ユニー(株)
父が創業した西川屋に入社。サークルK日本事業の立ち上げなど、ユニーグループの多角化を進めた。

日比 賢昭（ひび・よしあき）
■1928～2012
■愛知県名古屋市
■(株)サンゲツ
表具師の日比弥助が始めた襖材料の卸問屋を全国屈指の総合インテリア企業へと発展させた。

女性企業家

寺部 だい（てらべ・だい）
■1882～1966
■愛知県安城市
■(学)安城学園
私財を投じて裁縫塾を開設した後、次々と学校を設立。女性の自立と女性が学ぶことの大切さを提唱した。

越原 春子（こしはら・はるこ）
■1885～1959
■岐阜県加茂郡
■(学)越原学園
40年以上にわたり私学経営と女子教育に携わる中、戦後初の女性衆議院議員となり女性の社会地位向上に努めた。

平松 さわ（ひらまつ・さわ）
■1893～1978
■愛知県清須市
■オリエンタルビル(株)
戦後、栄でオリエンタルビルを設立。ビルのテナントとして入居したオリエンタル中村百貨店の開業に携わった。

村山 きぬ（むらやま・きぬ）
■1909～1985
■愛知県名古屋市
■(株)大須ういろ
大須ういろを創業し、和菓子「ないろ」を開発。夫亡き後も子ども5人を育てながら会社を経営した。

相川 うめ（あいかわ・うめ）
■1911～2008
■愛知県知多郡南知多町
■(株)まるは
行商を経て鮮魚店を創業。やがてまるは食堂を開業。宿泊業も始め、地域の活性化に貢献した。

牧野 志げ子（まきの・しげこ）
■1921～2002
■岐阜県安八郡
■(株)レクスト
総合結婚式場を全国に先駆けて開業。結婚式の演出や商品開発に取り組み、冠婚葬祭事業の礎を築いた。

凡 例
豊田 佐吉（とよだ・さきち）……**氏名**
■1867～1930……**生没**
■静岡県湖西市……**出身地**
■(株)豊田自動織機……**主な関連企業**
日本初の動力織機や自動織機、世界で特許を取得した独創的な環状織機などを発明。トヨタグループの創始者。……**業績**

※並び順は、分野ごとに生年順。展示対象者は、今後追加になる可能性があります。
※越原春子氏以外の女性企業家の展示は2024年度末までに追加予定。

トヨタテクニカルディベロップメント株式会社
代表取締役社長執行役員　香川佳之
豊田市花本町井前１番地９
電話（0565）46-7500
https://www.toyota-td.jp

株式会社イズミック
代表取締役社長　盛田　宏
名古屋市中区栄一丁目７番34号
電話（052）229-1610
https://www.izmic.net

株式会社マキタ
取締役社長　後藤宗利
安城市住吉町三丁目11番８号
電話（0566）98-1711
https://www.makita.co.jp/

株式会社知万宝
代表取締役社長　江藤　磐
名古屋市昭和区福江三丁目５番15号
電話（052）871-9553
https://chimanho.jp

様々な分野で 手を動かすサポート付 コンサルティングサービスを提供しております。
IPO支援　リスクマネジメント　アカウンティング　財務アドバイザリー
ブリッジコンサルティンググループ株式会社
代表取締役CEO 宮崎 良一
名古屋事務所：〒450-6490
愛知県名古屋市中村区名駅3丁目28-12 大名古屋ビルヂング11階
https://bridge-group.co.jp/
Bridge consulting group

酵素 一
無限の可能性を求めて
MANO
天野エンザイム株式会社
代表取締役社長　天野源之

～食と農の未来を拓く～
ファーマーズバーガー
Farmers Burger
by SUGIMOTO
鶴舞公園
STATION Ai 1階
愛知県名古屋市昭和区
鶴舞１丁目２番３２号
お肉の専門店 スギモト SUGIMOTO
杉本食肉産業株式会社　【本社】〒460-0008 名古屋市中区栄3-1-35

すまいるプロデュース Only One Bank
へきしんは STATION Ai に入居しました
地域とスタートアップをつなぐ
碧海信用金庫
【担当】 名古屋営業部　ビジネスイノベーショングループ

Johnan Law Group
城南法律事務所
城南国際特許事務所
弁護士　加藤淳也
弁護士　露木洋司
弁護士　髙木峻亮
弁理士　大川智也
弁理士　板谷　純
米国弁護士
〒460-0002
名古屋市中区丸の内一丁目4番12号　アレックスビル２階
TEL:052-202-5088　FAX:052-202-5089

フジパン
そのままで おいしい、マーガリン入り。
もっちり おいしい、日本の食パン。

フジパン株式会社
https://www.fujipan.co.jp/

ともに語り、ともに企む。
挑戦者のベストパートナー
ブランディング・イベント・展示・オフィス・コンテンツ etc.
新たな挑戦をするなら博展にご相談ください
HAKUTEN

小麦本来の おいしさ。

Pasco